

ハマフエフキの種苗生産

勝俣亜生・久保弘文・仲村伸次・佐藤良雄*・金城 学*

I. 種苗生産

1. 方法

基本的な方法は昨年度と同様である。ワムシは、初めの2週間程度タイ国産のワムシを与え、それ以降はS型あるいはL型ワムシを与えた。ワムシの栄養強化には、ドコサユグレナ(ハリマ化成)を用いた。アルテミアの栄養強化はドコサ65E(ハリマ化成)で行った。底掃除の回数を減らすため、配合飼料の投与量を少な目にした。

2. 結果

親魚は2グループに分けて飼育しており、大きい方のグループの産卵量は4月から7月の合計が27kgで昨年に比べ約半分になった。一方、小グループは一昨年より産卵し始めており、徐々に産卵量も増えて今年度は37kgになり大グループより多くなった。大グループは14才以上、小グループは5~6才魚である。

表1に種苗生産結果を示した。12回の生産を試み、そのうち3回は生残数が少なくなったため日令13~38で飼育を中止した。タイ国産ワムシを使用したことにより、昨年同様初期の歩留まりは良かったが、30日以

降の共食いによる減耗が大きく最終的な歩留まりは1.1~5.9%で昨年度より悪かった。投餌量の不足が原因と思われるが、比較試験をしていないのではっきりしたことは言えない。次年度に試験する予定である。

1水槽(No.11)でエピテリオシスティス類症が発生したが60%程度の斃死に留まり、沖出し後の生育は順調であった。

II. 中間育成

今年3月に本センター地先に中間育成場が造成されたので、今年度の放流のための中間育成はすべてここで行った。結果を表2に示した。5回の沖出しのうち始めの3回は1回分を1生簀に収容したが、下の2回分は同じ生簀に入れた。放流時までに1~2回の選別を行い大小に分けて飼育した。延べ使用面数は8面であった。沖出し後の管理を当センターで行ったため、例年に比べ生残率は向上した。4区の生残率が低かったのは、種苗を後から追加したために後で入れた小さいものが共食いにあって減耗したものと考えられる。

*非常勤職員

表1 平成6年度ハマフエフキ種苗生産結果

生産回次	回	1	2	3	4	5	6	7
卵収容日	月日	4月23日	4月24日	4月25日	5月3日	5月12日	5月14日	5月19日
卵収容数	千粒	2,184	4,654	4,108	3,848	2,964	3,406	1,742
ふ化日	月日	4月24日	4月25日	4月26日	5月4日	5月13日	5月15日	5月20日
ふ化率	%	55.3	48.1	65.7	75.0	90.5	70.4	66.2
開始時水槽	m ³ , 槽	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1
仔魚収容数	千尾	1,208	2,242	2,700	2,886	2,683	2,398	1,153
開始密度	千尾/m ³	29	53	64	69	64	57	27
飼育日数	日間	59	14	38	13	46	46	49
取揚全長範囲	mm	17~32				16~24	14~26	17~33
取揚平均全長	mm	23.9	尾数減少のため	尾数減少のため	尾数減少のため	19.5	19.8	24.5
取揚尾数	千尾	56				30	42	25
生残率(ふ化から)%		4.6	中止	中止	中止	1.1	1.8	2.2
分槽時全長	mm	14						
使用水槽総数	m ³ , 槽	45.2						
取揚密度	千尾/m ³	0.6				0.7	0.9	0.6
飼育水温	°C	22.3~25.9	22.2~25.2	20.2~23.7	20.2~23.0	23.0~28.0	22.4~28.3	22.0~28.2

表1 平成6年度ハマフエフキ種苗生産結果 つづき

生産回次	回	8	9	10	11	12	合計
卵収容日	月日	5月26日	6月7日	6月23日	6月27日	7月1日	4/23~7/1
卵収容数	千粒	2,262	2,964	3,136	1,408	1,856	34,532
ふ化日	月日	5月27日	6月8日	6月24日	6月28日	7月2日	
ふ化率	%	87.2	84.2	92.8	85.2	83.6	73.6
開始時水槽	m ³ , 槽	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.12
仔魚収容数	千尾	1,974	2,497	2,910	1,200	1,551	25,402
開始密度	千尾/m ³	47	59	69	29	37	50
飼育日数	日間	48	42	43	36	40	13~59
取揚全長範囲	mm	18~31		12~32		16~33	12~33
取揚平均全長	mm	23.7	20	23.5	16	22.8	21.6
取揚平均船長尾数	千尾	45	120	46	28	92	484
生存率(ふ化から)	%	2.3	4.8	1.6	2.3	5.9	2.8(中止は除外)
分槽時全長	mm		9				
使用水槽総数	m ³ , 槽		45.2			45.2	
取揚密度	千尾/m ³	1.0	1.3	1.0	0.6	1.0	1.1
飼育水温	°C	22.1~28.3	25.1~28.9	27.0~29.0	27.1~28.0	27.7~29.1	20.2~29.1

表2 平成6年度ハマフエフキ中間成果結果

区分	沖出し			飼育 日数	放流			生残率
	月日	大きさ	数量(尾)		月日	大きさ	数量	
1	6月29日	19.7mm	42,000	101	10月7日	102mm	29,889	71.2%
2	7月19日	20.0mm	9,500	81	10月7日	101mm	7,000	73.7%
3	8月2日	17.0mm	27,500	101	11月11日	94mm	20,451	74.4%
4	8月5日	23.5mm	11,000	98	11月11日	97mm	13,117	57.0%
	8月11日	22.8mm	12,000	92				
合計			102,000			99mm	70,457	69.1%